

○「委員相互の情報交換」

(京都府京丹後市峰山町地区定例会)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

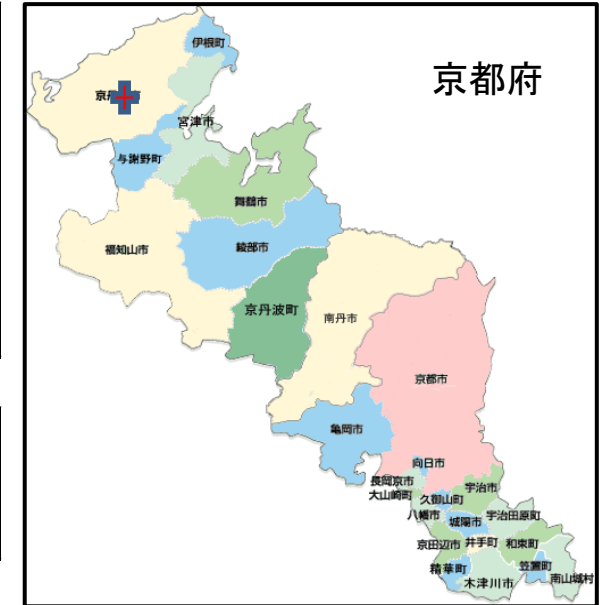
1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 平成30年5月9日 午後5時～午後6時15分
- 場 所: 市役所大宮庁舎第4会議室
- 出席者: 委員4人(欠席5委員)、委員以外一人
- 報告者: 石嶋政博 農業会議現地推進役

写真・図面
(地区連の写真又は
必要に応じた活動の写真や図面)

2 地区の特徴、状況、課題

- 地理的条件: 中山間地域で大きくは竹野川流域と鱒留川流域に別れた水田地帯で商業エリアと里山エリアに区分される。
- 農用地の特徴: 稲作主流の水田地帯、里山開発の畑地帯もあり
- 農業経営の状況: 水稻主流農家は小規模ながら機械装備があり自己完結型がほとんど。



3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 小石原委員から地元新町区の「町づくりプラン」活動の中で住民アンケート調査に農業関係も盛り込まれ、プランづくりの中の農業部門で京力農場プラン策定の方向。
- 島田推進委員より、地元長岡区の農家組合の活動紹介と農業関係の意識調査の事例があれば活用希望。
- 安達推進委員より、6人で共同作業グループ(水田役10%)を結成 来年秋には既存の3作業場を統合した新作業場の新築を予定しており、転用手続きなどの問い。
-
-
-
-

4 活動結果

- 情報・意見交換 1 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援